

# つるおか芸文だより

## 令和6年度 通常総会が開催される

### 役員改選で新会長に

#### 小林健郎前副会長を選任

令和6年度の特特定非営利活動法人鶴岡市芸術文化協会通常総会は、5月28日に東京第一ホテル鶴岡で、鶴岡市教育委員会布川敦教育長はじめ来賓、加盟団体代表など約90名が出席して開催されました。

東山会長はあいさつで「コロナ禍を経てようやく通常の活動ができるようになった。令和6年度は旧鶴岡市が市制100年を迎えるとともに白甕社も創立100周年と輝かしい節目の

年、過ぎ去った昔の人に敬愛の心を捧げ、さらなる新しい芸術分野の精進のためお互いに頑張ろう。」と述べられました。

総会では、令和5年度事業報告並びに決算報告、令和6年度事業計画並びに予算が原案どおり可決承認されました。今年度の事業計画では、第19回鶴岡市芸術祭を事業の中心に据えながら、市民の芸術文化活動の振興、次世代育成支援として「こども文化クラブ」事業の実施、文化会館指定管理者として適切な施設の管理運営、新規会員の加入促進を図ることとしました。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、東山昭子会長、難波正喜副会長、渡部厳



総会の様子



会長 東山 昭子 氏



教育長 布川 敦 氏

理事、三井薫理事、齋藤敬監事が退任されました。改選後の理事の互選により、新会長に小林健郎、副会長に柿崎泰裕(再)、梅津芳春(新)、高山千代子(新)が選任されたことが報告されました。小林新会長は「東山前会長の後任として、芸文協の素晴らしい歴史を受け継ぎ、新役員一同頑張っていきたい」と就任のあいさつを述べられました。

また総会に先立ち、功労者表彰式が行われ、俳誌「月山」主宰、藤島芸術文化協会会長の阿部義郎さんに会長より功労者賞が授与されました。

総会終了後には、懇親会が同会場で開催され、阿部さんの功労者賞を祝福するとともに、来賓や新旧役員、会員同士での親睦交流を深める機会となりました。

### 原点を踏まえ

#### 新たな取り組みを



特定非営利活動法人  
鶴岡市芸術文化協会

会長 小林 健郎

鶴岡市芸術文化協会は、昭和39年に組織され、戸川安章氏、日向文吾氏、山崎誠助氏、東山昭子氏と四代の会長の下、芸術祭の運営を中心として、各団体の芸術文化活動の推進を図って大きな成果を上げてまいりました。平成28年には特定非営利活動法人に認可され、社会的に認知された組織団体となりました。今までの偉大な諸先輩方の活動と歴史に敬意を表するとともに、会長としての役割と責任の大きさに改めて身の引き締まる思いです。

今年度は、鶴岡市文化芸術推進基本計画の趣旨を土台として、第19回鶴岡市芸術祭の開催を事業の中心として進めてまいります。

若い世代の育成事業として取り組んでいる「こども文化クラブ」事業は、中央公民館や地域の放課後子ども教室と連携し、各団体の皆様に講師になっていただき、日本文化を次世代に繋げられるような活動となる事を願っております。また鶴岡市文化会館の指定管理者として、文化会館の適切な管理運営に努めてまいります。

今後は、歴代会長が築かれた愛と美の感動を育む伝統を引き継ぎ、原点を踏まえ新たな取り組みをしていきたいと思っております。地域のご支援と行政の協力を戴き、知恵と創意を生かして鋭意取り組んでまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 令和6年度 事業活動計画

令和6年4月1日から  
令和7年3月31日まで

本年度は、鶴岡市文化芸術推進基本計画の趣旨を活かし、会員の  
一層の意識高揚と融和協調を図り、本市の文化芸術振興のため  
鋭意努力する。

## 1 事業実施の方針

- 第19回鶴岡市芸術祭を事業の中心に据え、市民の芸術文化活動の振興および拡大を図ると共に、芸術文化の新たな展開を検討する機会を設ける。
- 若い世代の育成支援として文化芸術の継承発展のため「こども文化クラブ」事業を推進する。
- 法人の事業内容の周知・広報に努め、情報共有と新規会員の加入促進を図る。
- 鶴岡市文化会館の指定管理者（タクトつるおか共同企業体）として、文化会館の適切な管理運営に努め、芸術文化の振興に寄与する。

## 2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

| 事業名                           | 具体的な事業内容  |
|-------------------------------|---|
| 1 芸術祭の開催<br>事業                | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第19回鶴岡市芸術祭の開催（鶴岡市教育委員会との共催）</li> <li>● 第19回鶴岡市芸術祭開幕行事（式典）</li> <li>● 第19回鶴岡市芸術祭閉幕のつどい</li> </ul> |
| 2 芸術文化創作活動、発表活動の振興事業          | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 芸術文化活動、交流への支援としての後援承認等</li> </ul>  |
| 3 加盟団体、会員相互の連携、交流・顕彰事業        | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 功労者表彰規定に基づく表彰</li> </ul>   |
| 4 次世代の育成事業                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「こども文化クラブ事業」の実施</li> </ul>   |
| 5 会報発行等の広報活動事業                | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 会報「つるおか芸文だより」の発行（年2回）</li> <li>● 本会ホームページの運用</li> </ul>  |
| 6 文化施設の整備促進、利用促進、管理・運営事業      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 鶴岡市文化会館の管理運営業務の受託（指定管理）</li> </ul>   |
| 7 各種芸術、文化に関する発表会、公演会等の共催、後援事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 会員が主催・共催する発表会、展示会および全市芸術的文化事業への協力（共催・後援）</li> </ul>  |
| 8 その他目的達成に必要な事業               | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 庄内地区芸術文化懇談会への参加</li> <li>● 鶴岡市文化基金協議会運営への協力</li> <li>● 市内芸術文化活動未加盟団体等の情報収集</li> </ul>            |

## 令和6年度

### 鶴岡市芸術文化協会功労者表彰



俳誌「月山」主宰  
藤島芸術文化協会 会長

### 阿部 月山子（義郎）氏

俳句の指導者として県内外から高い評価を受けるとともに、新聞俳壇の選者や俳句大会選者を数多く務め、小中学生の句作指導など、次世代育成にも尽力されました。また、藤島芸術文化協会会長として、地域の文学育成と芸術文化の振興に多大な貢献をされました。

## 鶴岡市芸術文化協会役員



|       |        |
|-------|--------|
| 会長    | 小林 健郎  |
| 副会長   | 柿崎 泰裕  |
| 副会長   | 梅津 芳春  |
| 副会長   | 高山 千代子 |
| 理事    | 榊原 賢一  |
| 理事    | 渡部 一彦  |
| 理事    | 布川 美與子 |
| 理事    | 佐藤 真由美 |
| 理事    | 古本 暁美  |
| 理事(新) | 菅原 謙   |
| 理事(新) | 菅原 和則  |
| 監事(新) | 阿部 淳二  |
| 監事    | 松本 武雄  |



左から 榊原事務局長、高山副会長、柿崎副会長、小林会長、皆川市長、梅津副会長、阿部副市長

6月20日に皆川治市長へ新役員就任挨拶のため市役所を訪問しました。阿部副市長(タクト)つるおかJ.V・市開発公社理事長)や永壽教育部長等も同席するなか、小林会長が前東山会長の後を受けて誠心誠意努めていく旨挨拶を述べ、市長からは新体制のもと本市の芸術文化活動のさらなる発展を期待したとの挨拶がありました。

## 新役員が市長へ表敬訪問



鶴岡市芸術文化協会相談役(前会長)

## 新しい態勢に祝福を

東山 昭子 氏

毎日がワクワク・ドキドキの連続でした。引き受けたからには精一杯の誠実さでと臨みましたが、何しろ特別の才能も技能も持たないので四苦八苦しているのに「見られない」と支援の手を差し伸べて下さる会員の方々や理事各位の善意に後押しされて、どうにか無事退任まで漕ぎつけました。「遊ぶように仕事せよ・仕事するように遊ぶ」と一生懸命が取柄の歳月でした。関係各位に深甚の感謝と敬愛を捧げつつ、未来を展望しつつ引き継げたことに喜びを以って安堵しています。有難うございました。顧問各位におかれましては文化芸術と産業・観光・教育との一体化が益々進展する中、より一層のご支援をお願い申し上げます、衷心より御礼申し上げます。



左から 齋藤敬氏、難波正喜氏、東山昭子氏、渡部嚴氏、三井薫氏

## 退任役員

長年ご尽力いただきましたありがとうございます。

令和5年度

# 県民芸術祭 当協会より 5団体受賞

山形県芸術文化協会の令和6年度通常総会が令和6年5月25日に山形グランドホテルで開催され、令和5年度第61回県民芸術祭賞贈呈式も併せて執り行われました。当会から県民芸術祭へ参加した中から優秀賞3団体、奨励賞2団体とこれまでに最多となる5団体が受賞しました。受賞団体の皆さまおめでとうございます！今後ますますのご活躍を期待しています。

## 第63回 山形県芸術文化協会 通常総会 県民芸術祭賞 贈呈式



受賞団体の皆様

### 優秀賞

- ・鶴岡土曜会混声合唱団
- ・書道研究 飛雲会
- ・鶴岡市いけばな5流派

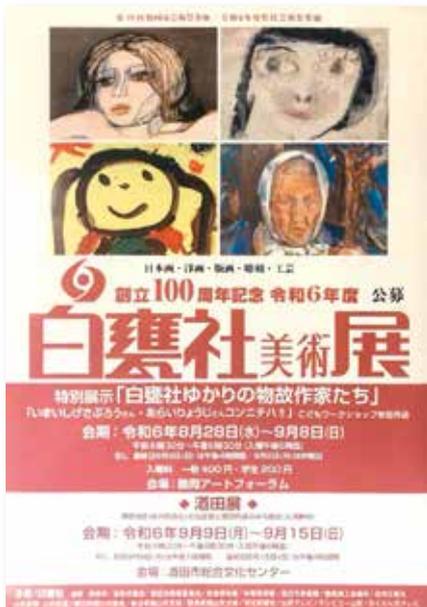
### 奨励賞

- ・庄内文化センター写真教室
- ・日本九重流鶴城清吟会





# 創立100周年記念 白鷺社美術展 百年目の感謝を込めて



白鷺社創立100周年記念展が、8月28日～9月8日の会期で、鶴岡アートフォーラムを会場に開催されます。会員・一般公募の作品のほか、記念事業「いまいしげさぶろうさん・あらいりょうじさんコンニチハ!!」の両ワークショップ参加の



ワークショップのひととコマ

こどもたちが手がけた作品、会に貢献した物故会員ほかの特別展示作品を含む、総作品数約280点と非常に見応えのある展覧会となっております。また、記念誌を兼ねた画集(図録)も発行されます。

1924(大正13)年、鶴岡中学校生徒たちの一念発起によって誕生し、以来100年の歴史を紡いで来れたのは、観に来て下さった地域の皆様の存在あってこそです。その感謝の気持ちを込めて、展覧会と記念画集を皆様にお届けします。

白鷺社 委員長 齋藤 拓

## 令和6年度 こども文化クラブ事業について

### 事業計画

鶴岡市総合型文化クラブ事業助成を受けて実施する「こども文化クラブ事業」は、子どもたちが芸術文化に触れ親しむ機会を通じて豊かな心と感性を育むことで、次世代への継承・発展につながることを期待しています。

今年度のスタートとして、鶴岡市中央公民館との共催で市内全域の小学生を対象にした体験講座(スタンドグラス教室、華道教室)を6・7月に開催しました。また、地域の放課後子ども教室と連携した講座は、7地区で6月から来年1月までの14分野57回の実施を予定しています。加盟団体から派遣の講師等の皆様には、引き続きご協力をお願い致します。

### 事業内容

- ①実施日 令和6年6月から令和7年1月まで
- ②分野 短歌、俳句、絵画、造形、和紙ちぎり絵、スタンドグラス、文化琴、尺八、音楽、フラダンス、演劇、ミュージカル、茶道、華道
- ③会場 中央公民館、上郷、三瀬、由良、湯野浜、大山、西郷、鼠ヶ関

### スタンドグラス

●京田小1年 渋谷 優芽  
初めてスタンドグラスを見て、さわって楽しかったです。色ガラスがどれもきれいで絵ができたのが嬉しいのがわくわくしました。ハンダも初めてで溶けていって、くっついて、かたまつてドキドキして楽しかったです。



### 華道

●朝陽第一小3年 柿崎 史佳  
花をななめにいけたり、角度を考えて花を当ててみたりして、六月も七月もうまくいけることができてよかったです。先生は同じ教え方をしているのに、みんなそれぞれちがう作品が出来上がっていたので、すてきだなと思いました。



# 特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会 部門別加盟団体・地域芸術文化協会一覧 (65団体)

| 地域・部門         | 団体名称         | 代表者            |
|---------------|--------------|----------------|
| 地域            | 藤島芸術文化協会     | 阿部 義郎          |
|               | 羽黒芸術文化協会     | 丸山 壽身          |
|               | 櫛引芸術文化協会     | 佐藤 信弘          |
|               | 朝日芸術文化協会     | 清野 吉喜          |
|               | 温海芸術文化協会     | 本間 庸枝          |
| 文芸            | 黄雞鶴岡歌会       | 山口 園枝          |
|               | 稲京短歌会        | 佐々木 秀子         |
|               | 俳誌「月山」鶴岡支部   | 阿部 月山子         |
| 美術            | 白 鷺 社        | 齋藤 拓           |
|               | 鶴岡書道会        | 山本 良伸          |
|               | 畊 雅 会        | 阿部 律子          |
|               | 鶴岡小品盆栽会      | 上林 節男          |
|               | 如 月 会        | 梅本 幸仙          |
|               | 鶴岡和紙ちぎり絵サークル | 小澤 紀美          |
|               | 庄内写真研究会      | 佐藤 時彦          |
|               | 鶴岡さつき盆栽研究会   | 岡部 誠           |
|               | フォトサロン写楽     | 菅原 健一          |
|               | 書道研究 飛雲会     | 渡部 飛雲          |
|               | ステンドグラス“光彩”  | 東海林 宏子         |
|               | 庄内文化センター写真教室 | 菊地 勝春          |
|               | 庄内水彩画会       | 鈴木 幸治          |
|               | 邦楽           | 錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部 |
| 宝生流鶴岡五雲会      |              | 岡 真理子          |
| 山形県大正琴・文化箏愛好会 |              | 梅津 芳春          |
| 鶴岡竹友会         |              | 佐藤 晃           |
| 高橋理香箏アンサンブル   |              | 高橋 理香          |
| 庄内竹道会         |              | 渡部 滋人          |
| 庄内謡曲愛好会       |              | 西澤 雪子          |
| 佳興の会          |              | 岡 政雄           |
| 日舞            | 藤 静 会        | 藤間 静貴久         |
|               | 千 川 流        | 千川 貴楽          |

| 地域・部門 | 団体名称                              | 代表者   |
|-------|-----------------------------------|-------|
| 民謡・民舞 | さゞ波会                              | 佐藤 睦  |
|       | 淡井会                               | 山本 淡井 |
| 吟詠    | 日本九重流鶴城清吟会                        | 佐藤 謙  |
|       | 九重流詩吟学会朝陽清吟会                      | 百瀬 皓洲 |
|       | 剣聖流剣詩舞鶴岡剣聖会                       | 小竹 郁弥 |
| 民俗芸能  | 田川民話の会                            | 帯刀 春男 |
| 洋楽    | 鶴岡土曜会混声合唱団                        | 佐藤 大吾 |
|       | 鶴岡放送児童合唱団                         | 伴 和香子 |
|       | バウムクーヘン                           | 阿蘇 路  |
|       | スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ             | 橋本 祥造 |
|       | 鶴岡吹奏楽団                            | 大場 輝和 |
|       | 鶴岡ジュニアオーケストラ                      | 深澤 康之 |
|       | 鶴岡ウインドアンサンブル                      | 加藤 聡  |
|       | 荘内金管合奏団                           | 伊藤 聡  |
|       | ◎鶴岡軽音楽クラブ                         | 村山 智昭 |
|       | 吉続舞踊学園                            | 吉續 正義 |
| 洋舞    | ハウオリフラスタジオ                        | 伊藤久美子 |
|       | ニケラベリーダンスカンパニー                    | 地主 裕子 |
|       | レーヴ・バレエスタジオ<br>Reve・Ballet studio | 眞田 優  |
| 演劇    | 劇団いでは                             | 大館 一治 |
|       | 劇団だいこん座                           | 佐藤 秀樹 |
|       | 表現舎刻一刻                            | 佐藤 正一 |
|       | 出羽庄内市民ミュージカル若手塾                   | 大井 卓磨 |
| 茶道    | 大日本茶道学会鶴岡支部                       | 熊田 広樵 |
|       | 裏千家淡交会庄内支部鶴岡地区                    | 富樫 宗富 |
|       | 表千家同門会山形県支部庄内地区                   | 日向 宗節 |
|       | 遠州流茶道山形支部                         | 堀 宗敬  |
| 華道    | 古流松應会庄内支部                         | 古本 理暁 |
|       | 一般財団法人 小原流鶴岡支部                    | 阿部 剛  |
|       | 草月会山形県支部鶴岡地区                      | 本間 賀苑 |
|       | 池 坊                               | 富樫 秀月 |
|       | 遠州山形支部                            | 中野 美千 |
|       | 華道栖草流鶴岡支部                         | 庄司 栖和 |
| 大衆芸能  | 庄内なつメロ会                           | 菅原 幸一 |

◎印は新規加盟団体 (令和6年8月現在)

## 編集後記

今年度の役員改選で、編集委員会も新会長のもと新たなスタートとなりました。

今年はバリ五輪開催で熱戦が繰り広げられ新たな感動と力を貰いました。我が市の第19回鶴岡市芸術祭も華々しく開幕しました。3ヶ月あまりに及ぶ開催期間中いろいろな感動が生まれることと思います。その感動をこの紙面で伝えられればと思います。

この地球、さらに宇宙は、今存続の危機に瀕しています。素晴らしい地球を未来へ繋げていくためにも、私たちは芸術文化を通して、美を守り豊かな感性を磨き、自然を育てていく使命を担う事を忘れずに活動したいと思えます。

(高山千代子)

## 特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会事務局

〒997-0346 鶴岡市上山添字文栄100番地 鶴岡市櫛引庁舎内

Tel : 0235-57-2008

Fax : 0235-64-0515

E-mail : tsurugeibun@tiara.ocn.ne.jp

<https://tsuruoka-geibun.or.jp>

トップ画面のQRコード

